

HOT

コミュニケーション

### 運転に気をつけて！



栄町の国道 275 号線で、当別高校生 20 名を含む 83 名が秋の交通安全運動の一環としてセーフティーコールを行い、事故防止を呼びかけました。

手作りによる鉢花とお菓子のマドレーヌ、生徒会の交通安全のメッセージをドライバーひとり一人に手渡すと、「ご苦労様」と労いの声で答えてくれました。

(9月9日)

### 札幌で定番！軽トラ市



札幌市厚別区「ふれあい広場あつべつ」にて、今年で 4 回目の開催となる『とうべつ軽トラ・マーケット』が開催されました。

晴天のこの日、生産者自らが朝もぎの新鮮な野菜や花等を荷台に積み込んで、軽トラック 19 台が厚別会場に集合。販売開始直後から農産物を買求める多くの札幌市民で賑わいました。

終了時刻の 14 時前にはほとんどの軽トラックで商品が完売するなど、会場を訪れた幅広い年齢層の方には、当別産の新鮮野菜が大好評でした。

(8月27日)

### 礼儀正しい子に



子ども達に正しいマナーや挨拶を身に付けてもらおうと、西当別小学校で「マナーキッズテニス教室」が実施され、1、2 年の児童が参加しました。

認定 NPO 法人マナーキッズプロジェクトによる指導で、町のロータリークラブ、体育指導委員協議会やふれ・スポ・とうべつのメンバーも協力、テニスの指導を受ける前後で「おねがいます」「ありがとうございました」と大きな声でお辞儀を練習しました。

また、参加した保護者には、挨拶から子どものしつけについて講演がありました。(8月31日)

# 広告

10年目の振る舞いそば



「蕎麦 福住」のオーナー鶴野信幸さんが、ねこやなぎの会の皆さん19名を招待し、天ぷらそばを振舞いました。

町内の福祉団体などへのおそばの無料奉仕は、今年で10年目。鶴野さんは「当別町で商売をさせていただいている感謝の気持ちを伝えたくて始めましたが、10年はあっという間ですね。これからも続けるつもりです。」と話されました。

招待を受けた皆さんは「とってもおいしい。」と舌鼓を打っていました。

(9月14日)

ふるさとに誇りを



当別青年会議所（山内健至<sup>たけし</sup>理事長）が町内の小学校を対象に「歴史・観光オリエンテーリング」を実施しました。

午前中に町内の農家を視察。栽培作物の説明や、トラクターなどの農業機械に親しみました。

山内理事長は、「将来、子ども達が都会等でいろいろ経験し、やっぱり当別は良かったとふるさとに誇りを持つきっかけになれば」と事業の目的を語りました。

午後からは、小学生の協力で制作した町の歴史マンガ「紙ヒコーキに乗って」を鑑賞、まちの歴史を学んでいました。(9月17日)



広告